

「ひろしま建築学生チャレンジコンペ2017」

建築学生を対象とした「ひろしま建築学生チャレンジコンペ2017」の最終審査を、10月28日に広島県立美術館地下1階講堂で開催しました。このコンペは、魅力ある建築物の持続的な創造に向けた、クリエイティブな人材の育成を目的として、平成25年度からスタートし、今年度で5回目となります。

今回の対象建築物は、大竹市栗谷町の「三倉岳県立自然公園内トイレ（2棟）」で、最優秀作品は実際に公共施設として建築することはもちろん、提案者が設計・監理に関わり、実践現場を経験していただきます。

今年度は、応募対象を県内から全国の学生に拡大し、最優秀作品賞受賞者等には、協賛企業（株式会社総合資格・大旗連合建築設計株式会社・株式会社テクシード）から賞金を授与する等の新たな取り組みを行いました。

審査委員長は、「プリツカー賞」を受賞された西沢立衛氏で、審査委員には広島で活躍されている今川忠男氏、石川誠氏に加え、県の梅村幸平氏、宮崎昌二氏の5名で審査しました。

最終審査では、1次審査を通過した5者（滋賀県立大学、安田女子大学、広島工業大学、近畿大学、静岡文化芸術大学大学院の学生）による公開プレゼンテーションと質疑応答が行われ、その後に、公開審査を行いました。

最優秀作品賞受賞者は、滋賀県立大学の安井大揮氏、中村睦美氏、土器屋葉子氏の3名のグループです。

現在、設計を進めており、来年度中に竣工予定です。
※コンペの詳細は、県HPをご覧ください。

ひろしま建築学生チャレンジコンペ2017

検索



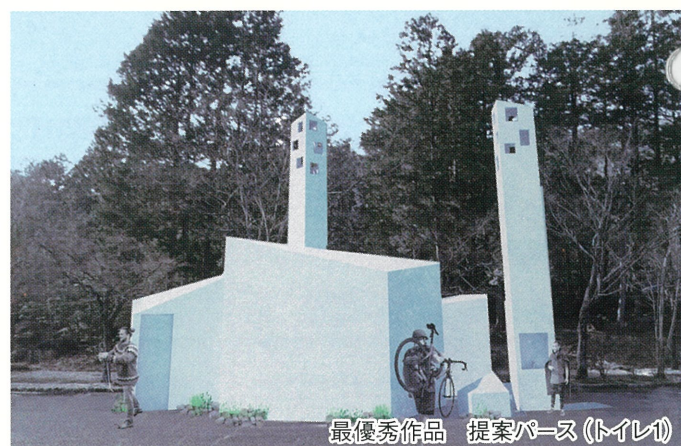
表彰式の様子

■審査委員講評

- 敷地周囲の木や岩、屋根を抽象化し、トイレの形に置き換えていくコンセプト等、世界観が素晴らしく感じた。
- トイレ各棟の距離感をうまく保っているところに共感を持って、彫刻のような提案が光っていた。
- 単純な造形がモニュメントとしても来訪者へ感動を与えるのではないか。



プレゼンテーション・質疑応答の様子



最優秀作品 提案パース（トイレ1）



最優秀作品 提案パース（トイレ2）

建築士

HIROSHIMA



表紙写真について

広島和光本社ビル 建設工事

●設計監理／大旗連合建築設計株式会社

●施工／株式会社 竹中工務店 広島支店

電気設備：株式会社中電工

機械設備：株式会社中電工

●施主／広島和光株式会社

代表取締役社長 木村 稔

●所在地／広島市南区段原日出1丁目

●用途／事務所

●構造規模／鉄骨造 地上5階建

●敷地面積／634.90㎡

●建築面積／339.89㎡

●延床面積／1,538.06㎡

●工期／着工 平成29年2月

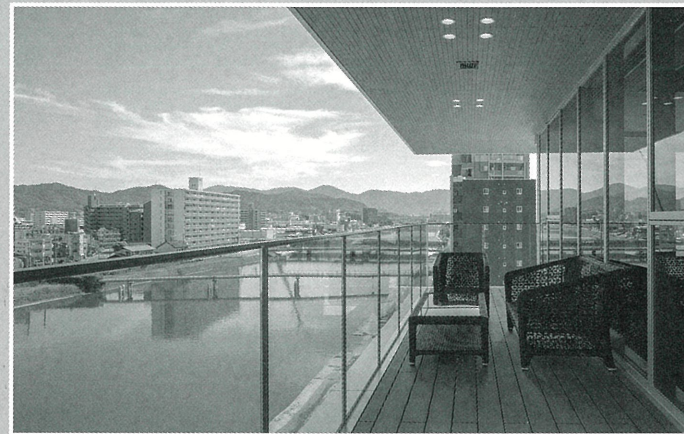
竣工 平成29年9月

本計画は府中町で35年間、試薬販売を生業としてきた企業の、広島市への本社ビル移転新築計画である。

クライアントは本社機能・営業機能・物流機能が合理的に融合し、川沿いの好立地の景観に馴染み、シンプルで未来への継続性のある本社ビルを建てたいという強い思いがあった。そのクライアントの思いをカタチにするため、3つの機能をもつ「台形の連層水平庇」を建物の特徴として表現した。

①台形の庇形状によって雨に濡れない広いバックヤードを確保し、物流機能を支える機能。

②日本的な軒下空間をつくることで外部負荷を抑え、省エネ化を図る機能。



③南側に広がる「段原のまち」と北側に流れる「猿猴川」をシームレスにつなぎ水辺の空間を演出し、シャープで洗練された企業イメージを地域へ向けて発信する機能。

1～2Fは物流機能を担う倉庫エリア、3～5階を事務所エリア、屋上はデッキテラスとする明快な階構成とし、平面構成は熱負荷の大きい西面にコア部をまとめ、南～東～北面は開放感のあるLow-eガラスのカーテンウォールによって、オープンな執務環境を確保しつつも省エネ化を図っている。

まち側にはカフェのカウンターのようなラウンジスペース、川側へは各階にテラスを設け、社員の方が頭を切り替え、リフレッシュしながら働くことができるようアメニティ空間の充実を図っている。

将来的にはこの本社ビルが企業の新しいアイコンとなり、広島らしい「まちと水辺」をつなぐ地域の新たな顔となることを願っている。

CONTENTS

表紙写真について	2
新年のご挨拶	3
平成29年度 各委員会・部会の活動を紹介	4
作品紹介	
掲載作品の会員紹介	7
「一華寺」無尽塔(呉)	8
福德技研ビル新築工事(広島)	9
まつだ歯科医院(三原)	10
障害福祉サービス事業所「若竹」増築工事(東広島)	11

CPD認定プログラム(1～2月の県内実施分)	12
社会活動委員会 青年部会からのお知らせ	12
ぷろじえくとニュース	12
ヘリテージマネージャー活動報告	13
賛助会員紹介	14
「ひろしま建築学生チャレンジコンペ2017」	16

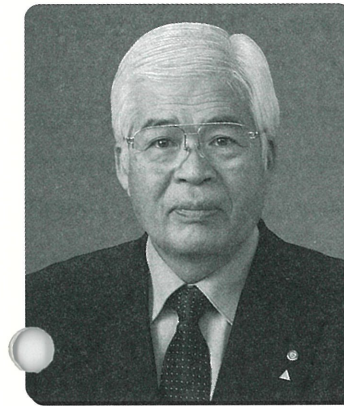


新年のご挨拶

多様な社会問題解決に挑戦する団体として 地域貢献、社会貢献に努めます

(公社)広島県建築士会 会長

元廣 清志



年頭に当たり、会員の皆様に謹んでご挨拶申し上げます。日頃から(公社)広島県建築士会へのご支援をいただき、心よりお礼を申し上げます。本年もより一層のご支援、ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

広島県建築士会では、会員への情報提供や研修、交流、親睦などの行事による会員活動はもとより、広く全ての建築士の自律的管理、建築や建築士の職能についての情報開示や伝達する責務、建築の創られ方やあり方についても、専門領域から情報発信を行うなどの公益的事業活動にも力点を置いて活動してまいりました。

今日の社会状況は、少子高齢化、経済活動の変化、情報化社会への対応と、県民意識の変化などにより、生活スタイルの変化が引き起こす技術者不足、労働者人口の減少など、多くの問題が発生しています。この構造的変化は、都市型社会の進行によるものと思われませんが、これらの新たな課題に個人、地域社会、団体などあらゆる立場で対応することが迫られています。

そうした中で、私達建築士は、技術力の向上と、技術者の養成などに努め、時代に合った住みやすいまちづくりや、コミュニティーの維持再生に努力し、社会への貢献を果たさなければならないと考えています。

建築士会では、今後のまちづくりのあり方と防災／歴史(景観)／福祉／街中まちづくりなど、連合会で検討を進め、県内でも各自治体と協力しながら実践を果たしているところです。今後、士会として取り組まなければならない事として、まちづくりに関心を持った建築士等の人材育成、自治体へのまちづくりに対する協力や情報の共有、改革提言など自治体と共同して連携を図り、まちづくり協力推進業務の受託、まちづくり関係建築士に対する支援活動も進めていくところです。広島県建築士会も取り組み中のところもありますが、国の施策と連動しながら、今後の社会づくりの為に大いなる目標にして

いくことが求められています。

建築も、スクラップアンドビルドから、建築を地域資産と考え、今後ストック(今あるもの)を活用する取り組みが必要です。長寿命型への対応も不可欠となっています。その為に空き家対策や既存住宅調査者(インスペクター)の推進と、ヘリテージマネージャーの養成、防災では災害時現地派遣者の技術養成と確保、自治体への災害時協力協定の推進や監理技術者の養成をますます推し進めていく必要があります。

また、2020年の小規模住宅省エネ基準への対策も不可欠で、環境に配慮した住宅づくりの為に技術者の育成を進めてまいります。併せて環境に優しい木質化の推進なども、行政・建築関係団体と一丸となって取り組んでまいります。

各種講習会や建築士試験の受託に加え、「ひろしま住まいづくり支援ネットワーク」「広島県木造住宅生産体制強化推進協議会」など建築関連ネットワークの主幹事務局として活動。広島県の取り組む「魅力ある建築物の創造」に関する包括的協力、また広島県内各自治体からの相談にも応じ、多様な公益的活動に取り組んでまいります。

本年は、建築の資質保持の為、建築士の皆様と課題を共有し、それぞれの立場でできる事を見つけ出し、建築に携わる者が率先して県民と共に構成された県民の一員として、多様な社会問題解決の為に挑戦する団体として、地域貢献、社会貢献に努めます。仲間と共に手を携え、より良い社会づくりに貢献できるよう、なお一層努力してまいります。

建築士の皆様には、こぞって建築士会会員となって共に活動していただければ、その達成はより早くより楽しいものになることと思います。

ご協力、ご指導賜りますよう、なにとぞよろしくお願いを申し上げ、本年が皆様にとって素晴らしい1年となりますよう祈念して、年頭のご挨拶とします。



(公社)広島県建築士会には8つの委員会と5つの部会があります

企画総務委員会……………委員長 林 康文



士会活動の企画運営や各委員会の連絡調整を行います。昨年、宅建業法改正に対応する「既存住宅状況調査技術者講習」を緊急実施し、約300名の受講がありました。本年4月からの円滑な法施行が望まれ、中古住宅流通活性化のため、建築士の役割はますます高まります。

会員増強にも継続的に取り組んでいます。1,850名余に会員数が減少する中で、会員メリット論も粘り強く考えなければなりません。一方、建築士の卵である次世代を巻き込んだ活動も必要です。本年も皆様のご理解とご協力をお願いします。

CPD制度・専攻建築士制度審査委員会……………委員長 橋本 明美

CPD制度、専攻建築士制度の普及と定着を推進するこの委員会も、平成29年度で14年目を迎えました。今年度の活動は、例年と同様に専攻建築士の登録審査と各団体から申請されたCPDプログラムの認定の他、広島県内の各行政機関における入札等のCPD制度活用状況の調査を実施しました。

交流厚生委員会……………委員長 井手口 耕三



昨年9月18日にカート交流会を開催しました。2月10日(土)に県北支部担当の第44回ボウリング大会を「可部ボウル」にて開催しますので、多くの方の参加をお待ちしております。

今年度も会員相互の交流を行うとともに、会員増強にも力を入れていきたいと思ひます。皆様方には引き続き、ご支援・ご協力をお願いしたいと思います。

試験業務委員会……………委員長 山崎 達雄

試験業務委員会は一級・二級・木造建築士試験の受験申請書の受付、学科試験・製図試験の会場設定や試験監督等の実務を担当しています。

最近の試験はかなり難しくなっており、受験生は大変な思いをしていると思ひますので、会員の皆様には身近な受験生へのアドバイスや、合格者の建築士会への加入にご尽力いただきますよう、よろしくお願いします。

※試験に関する詳しい情報は「(一財)建築技術教育普及センター」のHP <http://www.jaeic.or.jp/>をご覧ください。

ヘリテージ委員会……………委員長 山口 邦良



ヘリテージマネージャー(以降HM)養成講習も5年目を迎え、128人のマネージャーを登録しました。今年度は受講生が少なく、21人に留まりました。HM登録300人を目指していますので、これからも皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

県内の自治体から次のような調査依頼がきております。尾道市から「多門亭」の登録文化財申請のために必要な図面等の作成依頼がありました。また東広島市から酒蔵周辺地区の文化財等の修理・修繕等に対して補助金の交付要件に該当するか否かを検討するため、「東広島市景観形成事業補助金交付検討会議」の委員としてHMの推薦依頼がありました。広島市は、平成29年に浅野氏の広島入城400年を迎えることから、実行委員会を立ち上げ、さまざまな記念行事を計画されています。「饒津神社」境内の整備に合わせて、能衣装を収納するための蔵を建てる計画をHMに依頼がありました。現在はこれらの事業に取り組んでいます。

事業委員会……………委員長 藤井 秀幸



「公開まちづくりセミナー」と題した講演会を開催しています。今年度は新しい試みとして、「Creative Joint Seminar」と冠し、JIA広島地域会と共同開催しました。両会に所属するメンバー共々有意義に交流をすることができました。講師の先生の独自の観点からの周辺環境との関わりや、人の所作からの構想や作品作りを伺うことができました。一般の建築、まちづくりファンの方にとっても面白いお話しようです。

委員会では、毎年の企画に新しいテーマを盛り込もうと話し合いを重ねています。企画立案にご興味のある方は、ぜひ委員会へのご参加を、お待ちしております。

広報委員会……………委員長 神岡 千春

会報誌「建築士HIROSHIMA」「MONTHLY」を毎月発行しています。広島・福山・呉・東広島・県北・三原・尾道の各地域で開催される特色ある活動を事前にお知らせし、会員が地域の枠を超えて活動できることを目指しています。会員の活動や作品やPRするページを設けています。沢山の応募をお待ちしています。

平成29年度の活動を紹介します

社会活動委員会……………委員長 細見 恵

「青年部会」「女性部会」「まちづくり部会」「地域貢献活動センター部会」及び「住宅研究会」の5つの部会・研究会から成り、お互いに協力し合いながら、社会と深く関わり合う活動に取り組んでいます。

今年度もこれまでの実績を踏まえて、各会共に充実した活動が行われてきました。しかし近年、活動主体メンバーの減少や高齢化から更なる思い切った体制の必要性が問われています。研究会や講演会などの企画行事に積極的なご参加をお願いしますとともに、今後の活動について前向きで積極的なご意見をお寄せいただきたいと思います。

地域貢献活動センター部会……………担当委員 天野 武美

地域まちづくり活動を支援することを目的として、平成12年度より、建築士会の会員が参画し継続的な地域貢献活動を行うまちづくり団体に対して活動助成を行っています。

今年度は継続3年の2団体、継続2年の2団体に加え、「東新会」「長江町内会まちづくり研究会」「御領の古代ロマンを蘇らせる会」に新たに助成することを決定しました。

ここ近年、県建築士会の独自事業となったため、助成額も減少しておりますが、今年度も引き続き、地域活動の支援を行うことで、地域まちづくり活動に携わる建築士をバックアップし、建築士会の社会的地位の向上に努めてまいりたいと考えております。

まちづくり部会……………担当委員 濱田 昌範



全国的に、まちづくり活動を5つ<防災・歴史・景観・街中(空き家)・福祉>の専門分科会に分け、それぞれで活動を深めていく方針が出され、我々も5つの専門委員を決定し、より具体的な活動の支援が出来る体制作りを現在、進めています。また更に、身近な単位でのつながりも重視していこうということで、昨年7月1日には中四国ブロック委員長会議が岡山で開催され、9県それぞれの活動報告や今後の連携について話し合いました。

県内においては、「まちづくり応援隊事業」として、各支部での建築士の携わるまちづくり活動の情報を集約、広く広報し、全国の類似の成功事例などを紹介しながら、それぞれの活動団体の支援をしていきたいと考えております。

各委員会・部会への参加者を広く募集しています。興味のある方は事務局までお問い合わせください。

青年部会……………担当委員 森保 直也



中四国ブロック大会や若手建築志交流会への参加の他、昨年度から開始した各地区持ち回りの定例会は継続中です。呉の本通り商店街へのベンチ設置事業のお手伝い、福山の青年部会轄地区の見学会参加、尾道の「多門亭」の清掃のお手伝いと、目標だった地区青年部主催の活動への参加も合わせて実施しています。

今年度後半も広島での「べあせろべ2017」への参加の他、東広島で松木津々二さんの講演会や、「くぐり門」見学会、「ル・コルビジェとアイリーン」映画観賞会などを企画中で、年度末まで活動が目白押しです。

女性部会……………担当委員 野口 美保



年に1度、3支部持ち回りで見学交流会を行っています。広島県内にある建物を中心に企画し、古い町並みから現代建築まで幅広く、身近にある建物を深く知るよい機会となっています。今年度は呉地区支部が企画中です。

昨年度から、「まちづくり市民交流フェスタ」に参加しており、防災についてのイベントブースを開いています。今年は「紙ぶるる」というペーパークラフトを使った耐震レクチャーを行いました。毎年開催される全国女性建築士協議会では、全国から集まる女性建築士と共に防災やまちづくりについて勉強会を行っています。2018年は高知で開催されますので、皆様ぜひご参加ください。

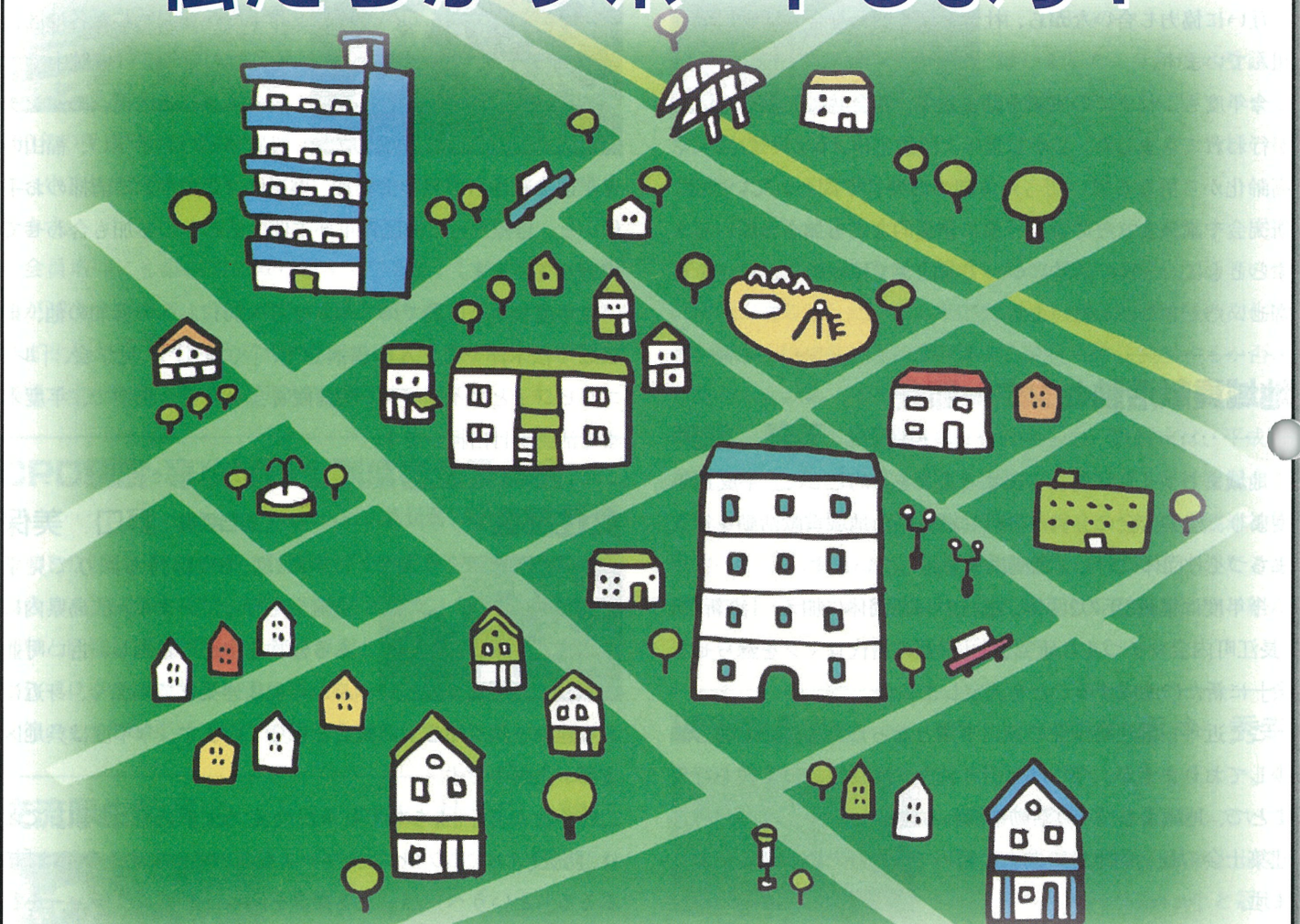
住宅研究会……………担当委員 松岡 友夫



在来木造住宅をテーマに、広島県木造住宅生産体制強化推進協議会と連携して、住宅講演会等を毎年開催しております。昨年11月25日には建築家の堀部安嗣さんの講演会を実施しました。また、住宅研究会メンバーでの竹中大工道具館の見学会も実施し、伝統的在来軸組構法の仕口・継手等の伝統技術を学びました。

今年度も住宅講演会等を企画しますので、会員の皆様のご参加をよろしくお願いします。

安全で安心な住まいづくりを 私たちがサポートします！



(公社)広島県建築士会と(一社)広島県建築士事務所協会会員をはじめ、
銀行、電力会社、弁護士、会計事務所など、
多くの方々のご賛同をいただき設立した会社です。

株式会社 広島建築住宅センター

業務内容

- 建築確認・検査
- 住宅性能評価
- フラット35
- 長期優良住宅
- 低炭素建築物
- 住宅かし担保責任保険
- 省エネ関連業務
- すまい給付金サポート
- リフォーム評価ナビ
- 地域型住宅グリーン化事業
- ベターリビングリフォーム審査業務

(株)広島建築住宅センター 本社

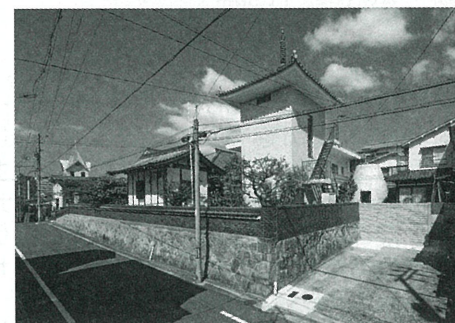
〒730-0013 広島市中区八丁堀15-10
TEL(082)228-2220 FAX(082)228-2231
E-mail info@hkjc.co.jp

福山営業所

〒720-0034 福山市若松町8-22
TEL(084)928-3979 FAX(084)928-3974
E-mail fukuyama@hkjc.co.jp

ホームページ <http://www.hkjc.co.jp>

作品紹介 掲載作品の会員紹介



「一華寺」無尽塔新築工事

呉地域

迫谷 一義

建築の専門家が、建物の新築からリフォーム、修繕、模様替えまでお客様の要望に合わせ、対応させていただきます。

ビルックス株式会社
〒737-0004
呉市阿賀南1丁目8-49
TEL 0823-74-5963
FAX 0823-74-2168
URL <http://builx.com>
Email sakotani@builx.jp



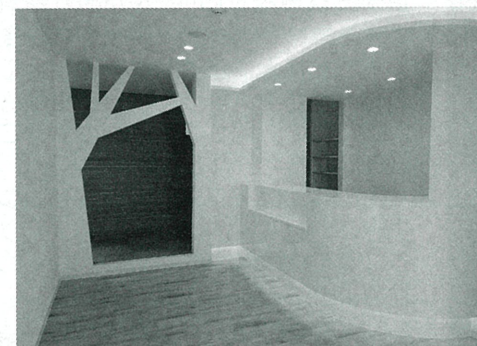
福德技研ビル新築工事

広島地域

木下 和夫

弊社は昭和48年に創立し、各方面多くの方々の支援を得ながら、創業45周年を迎えました。主にオフィス・マンション・福祉施設・工場・店舗・戸建住宅・官公庁施設等の建築物の企画・設計・監理を業としております。

有限会社 創造建築設計社
〒738-0054
廿日市市阿品2丁目10-33
TEL 0829-36-2681
FAX 0829-36-0620
URL <http://www.souzou-k.jp/>
Email souzou@lime.ocn.ne.jp



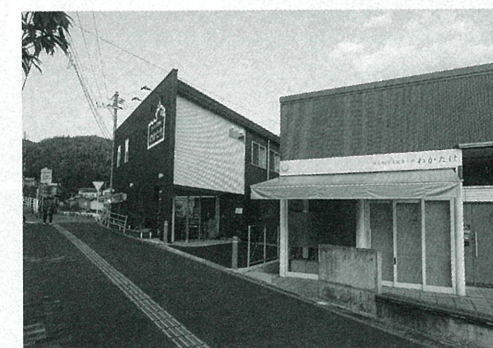
まつだ歯科医院

三原地域

矢崎 昌樹

住宅デザイン・店舗デザイン・プロダクトなど、さまざまなデザインで生活を楽しく豊かに、また皆様が笑顔にできる仕事を目指します。

アトリエ YAZAKI
〒729-3304
世羅郡世羅町赤屋1058
TEL 0847-24-1274
FAX 0847-24-1274
Email pair1224@mail.mcat.ne.jp



障害福祉サービス事業所「若竹」増築工事

東広島地域

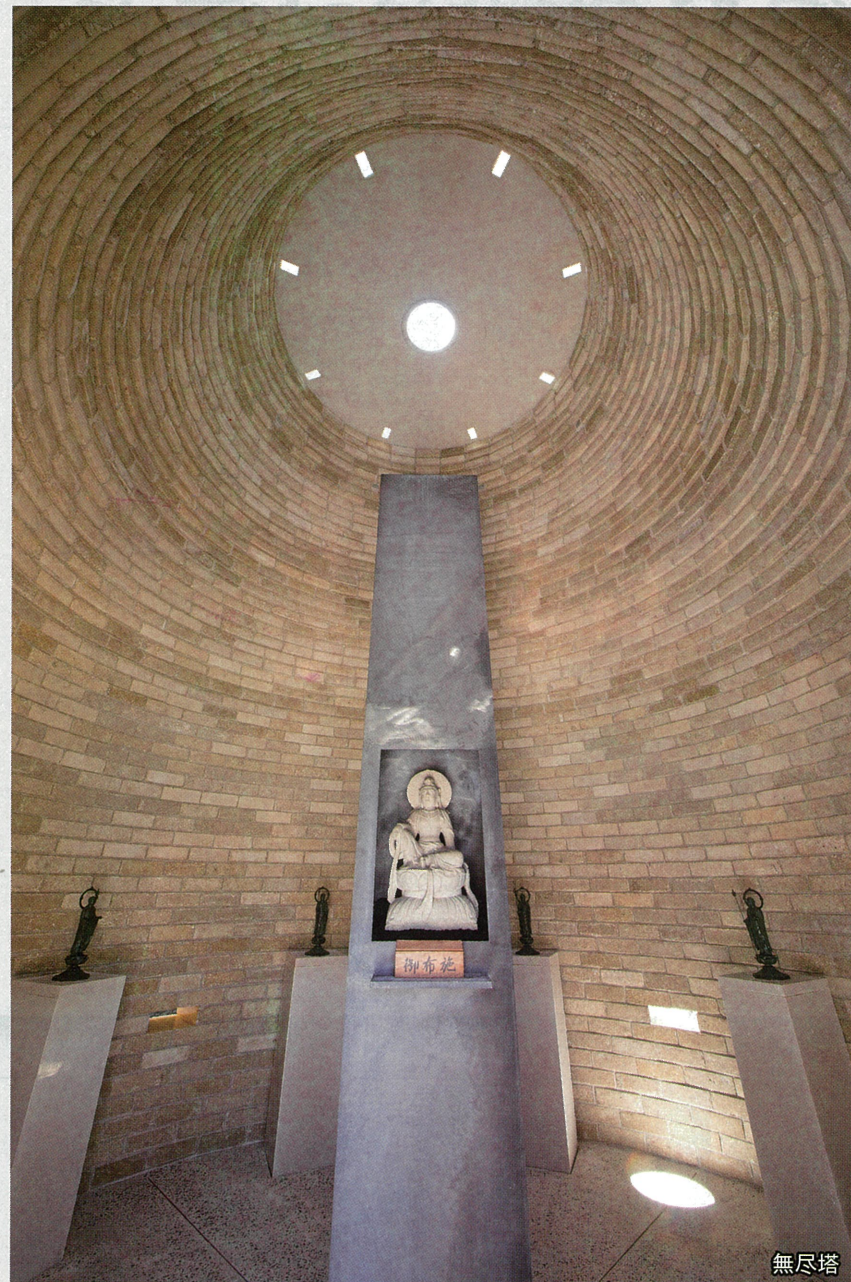
増谷 昌則

竹原市の設計事務所です。東京の設計事務所、都市計画事務所で20年働いていたこともあり、どのような計画も対応可能です。現在は住宅設計の他、竹原地区重要伝統的建造物群保存地区の保存・修景事業、福祉施設、その他施設建築物の設計を主にやっています。今後は歴史的建造物の活用やまちづくり、耐震診断・改修、各種相談対応等、社会貢献になるような活動を増やしていきたいと思っています

一級建築士事務所 エム・エー・エス アーキテクト
〒725-0026
竹原市中央2-14-8
TEL 0846-22-6789
FAX 0846-22-0685
URL www.mas-arc.com
E-mail masutani@mas-arc.com

「一華寺」 無尽塔 新築工事

呉地域



無尽塔

設計監理／宮森洋一郎建築設計室
 施 工／ビルックス株式会社
 所 在 地／呉市西中央5丁目
 用 途／納骨堂
 構造規模／組積造 平屋
 延床面積／11.58㎡
 竣 工／2017年6月

「無尽塔」は「共同のお墓」です。「お骨は土に還してあげたい」という思いで、共同のお墓が建てられることになりました。

土に還ったお骨は養分となり、お墓の前に植えられた樹木に花や実をつけます。花はお墓に供えられ、実は鳥がついばんで、新たな命を運びます。「無尽塔」と名付けられた所以です。

このようなお墓はこの地にゆかりのある材料でつくりたい。たくさんの人の協力の積み重ねでできるものでありたい。雨、風、水や自然の光が届くお墓でありたい。そのような思いで、このお墓は計画されています。

お墓の構成は、構造材と仕上材によって造られるのではなく、小さな単位の集合がそのまま構造、仕上げとなる組積造としています。

無尽塔は2,500個の組積材でつくられています。2,500の組積材には、2,500の祈りが記されています。組積材の骨材は、陶石と呉市ゆかりの力杵殻でできています。凝固材はマグエンというがりの成分です。何十回もの強度試験を経て配合を決め、これを成形、自然乾燥して造られた、一つ一つ手作りの組積材です。

直径約4.0m、高さ約5.0mの塔ですが、頂部には直径30cmの穴が明けられ、空の光を導くとともに、中央の仏塔を通じて、雨が地下に浸透し、お骨が土に還るのを助けます。塔の前には、組積材に使用したものと同じ陶石が敷かれ、これから樹木が植えられていきます。

安らかに眠るご先祖に感謝しつつ、今生きている喜びを実感することのできる、明るく清潔感のある墓所スペースが、徐々に出来上がってきます。



無尽塔



南面外観



南面外観夜景

福德技研ビル新築工事

広島地域



設計監理／有限会社 創造建築設計社
 施 工／株式会社フジタ 広島支店
 所 在 地／広島市中区東千田町2丁目
 用 途／事務所
 構造規模／鉄骨造 4階建
 延床面積／578.83㎡
 (175.09坪)
 竣 工／2017年3月

本建物は福德技研株式会社様の創業50周年を記念して本社屋の建て替えを行ったものです。設計に当たっては、事務所ビルとして求められる、「快適で使いやすい」という本来の機能を生かしなが、いかにコストを抑えつつ、企業イメージを前面に打ち出すかということを考えて計画しました。

福德技研様は創業以来、常に技術革新に呼応しながら新事業に取り組んでおられ、これからも未来に羽ばたいて成長される、その姿を象徴するようなデザインにすると同時に、電車通りに面しているため、汚れにくく丈夫で長持ちするようにディテールの隅々まで気を配りました。

最後に、福德技研様の、より一層のご発展をお祈りいたします。

まつだ歯科医院

三原地域



設計監理／アトリエ YAZAKI
 施工／タカシンホーム
 所在地／三原市本郷
 用途／診療所（歯科医院）
 構造規模／木造
 延床面積／167.27㎡
 竣工／2017年3月



昔から地域に根付き愛されてきた松田歯科さん。しかしながら、院長も高齢になり、また建築物も老朽化し、少し暗く古いイメージのあった建物とその場所、そこへ息子さん夫婦が帰郷され、一緒に経営されることになり、心機一転スタートをするため建て替えることとなった。計画のポイントは明るく、多様な治療ができる歯科。以前の建物は3階で圧迫感があり、暗いイメージがあった。これを大きく変える為、平屋で計画し、外部には植栽を多く配置する事で、明るさと優しさを演出。さらに、駐車場を広く取ることで明るさは勿論のことながら、幼児から高齢者まで多様化する患者さんが来院しやすい医院となった。内部は治療ブース毎に壁で仕切り、ニーズ毎や先生毎に治療ができるように計画。さらにVIPコーナーもあり、私費治療にもしっかりと対応できるデザインとした。待合いは広く、キッズコーナーもしっかりと計画することで、各世代がストレス無く来院できるように計画。痛いイメージのある歯科は大人ですら足が遠のくものだが、そのイメージを如何に建築というサービスで改善し、クライアントからその先の患者さんまで喜んでもらえるかーそんな挑戦ができた建築でした。



障害福祉サービス事業所「若竹」増築工事

東広島地域



本施設を建築された社会福祉法人「若竹会」は、女性スタッフだけで運営されているとてもアットホームな事業所です。「クッキーハウスわかたけ」をメインとして、様々な障害福祉サービスを提供されています。

平成18年に建設された既存建築物が、クッキー・ケーキ製造販売の拡張、スタッフルームの確保、生活介護事業の開始により手狭となることから、隣接地が入手できたこともあり、増築工事を行いました。

施設の設計に当たっては、新たに入手した敷地と既存建築物が建つ敷地に高低差があることから、増築部と、既存建築物の間にウッドデッキの中庭を設け、中庭を囲む2本の通路棟により両建築物を接続し、高低差をスロープで吸収するとともに、回遊性を持たせた計画としています。

増築部の1階にはクッキー工房と店舗、2階には生活介護スペースを設けています。生活介護スペースは、階段室をガラス張りとして広さを感じられるよう工夫しました。

また通路棟にスタッフルーム、更衣室等を設けるとともに、高低差を生かして下部に倉庫を設置しています。

中庭は明るく開放的な雰囲気になるようにするとともに、既存擁壁を隠す役割もしています。

既存建築物にあったクッキー工房、店舗を、それぞれ一般作業室、相談支援室に用途変更していますが、最小限の改修にとどめています。



設計監理／一級建築士事務所
 エム・イー・エス
 アーキテクト
 施工／株式会社 三好組
 所在地／竹原市竹原町田ノ浦3丁目
 延床面積／760.68㎡
 （増築面積507.00㎡）
 構造規模／鉄骨造 2階建
 敷地面積／1,668.77㎡
 竣工／2017年3月

CPD認定プログラム(2018年1～2月の広島県内実施分)

2017年11月20日現在

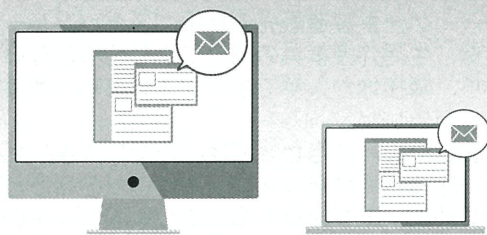
日 時	プログラム名	単 位	主 催	連絡先
1/13	H29広島県ヘリテージマネージャー養成講習会⑨	6	広島県建築士会	082-244-6830
1/18	監理技術者講習	6	日本建築士会連合会	082-244-6830
1/20	H29広島県ヘリテージマネージャー養成講習会⑩	6	広島県建築士会	082-244-6830
1/23	既存住宅状況調査技術者講習(移行)	3	日本建築士会連合会	082-244-6830
1/24	コンクリート構造物の耐久性と維持管理に関する基礎知識(後編)	6	インターウェーブ	099-812-0677
1/25	既存住宅状況調査技術者講習(新規)	5	日本建築士会連合会	082-244-6830
1/30	DVD講習「中大規模木造設計セミナー」	3	広島県建築士会	082-244-6830
2/2	建築工事標準仕様書 JASS 6 鉄骨工事ならびに関連指針 改定講習会	6	日本建築学会	082-243-6605
2/7	一級/二級/木造建築士定期講習(6D-05)	6	建築技術教育普及センター	082-244-6830
2/7~8	フレッシュコンクリート・構造体コンクリート 品質管理に関する基礎知識	各日6	建材サービスセンター	03-3963-2011
2/14	DIYリフォームアドバイザー資格認定講座	6	住環境教育協会	082-241-5707
2/15	監理技術者講習	6	日本建築士会連合会	082-244-6830

青年部会のメーリングリストに登録しませんか?

社会活動委員会 青年部会

社会活動委員会青年部会では、45歳以下の会員を中心に活動しております。活動の情報発信にはメーリングリストを利用して、本部青年部会だけでなく、7支部ある各支部の青年部会等の活動の情報も発信しております。興味のある方は事務局までご連絡ください。よろしくお願いします。

[e-mail : info@k-hiroshima.or.jp]



ぶろじえくと ニュース

第20回「建築なんでも探建隊」を開催します
紋きりあそび～自分だけのランプを作ろう～
福山支部 女性委員会

日 時：2月18日(日) 13:30～

場 所：蔵(福山市松永町6-11-34)

参加費：500円

連絡先：福山支部 TEL 084-923-4820

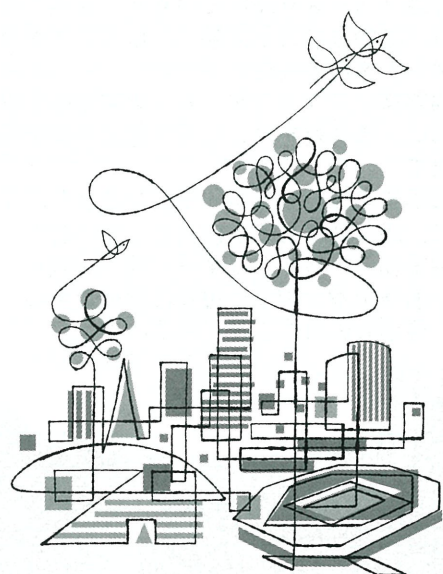
新規登録者免許交付式について

建築士試験に合格された方たちの建築士免許証明書交付式を、より多くの方に参加いただけるよう2会場で同時開催致します。各エリアの活動について紹介するコーナーを設定しますので、会員の皆様も是非ご参加ください。

広島会場 広島県情報プラザ(広島市中区千田町3-7-47)
3月3日(土) 14:00～15:30

福山会場 市民参画センター(福山市本町1番35号)
3月3日(土) 10:00～11:30

内 容 1. 交付式 2. 建築士としての社会貢献活動
及び建築士会の紹介 3. 免許証明書交付



竹中工務店は「最良の作品を世に渡し、社会に貢献する」という経営理念のもと、
手掛ける建築の一つひとつを丹精込めてつくってきました。
これからも絶えず人々との対話を重ね、技術の研鑽を続けることで、
時代が求める最良のソリューションを提供していきます。
そして、サステナブル社会を実現し、地球の未来につないでいきます。

想いをかたちに 未来へつなぐ
TAKENAKA

ヘリテージマネージャー活動報告

ヘリテージマネージャー広島地域支部 福馬 晶子

■七塚原記念館

ヘリテージマネージャー広島地域支部は、ヘリテージマネージャー県北地域支部と、尾道大学講師でNPO法人尾道空き家再生プロジェクトの理事である渡邊義孝氏と共に、平成29年11月16日に、庄原市七塚原の七塚原記念館を測量しました。

きっかけは、渡邊さんが、広島県立総合技術研究所畜産活用センター技術支援部のニュース「ななつかの風」に畜産技術センター次長が『国営時代の事務所(旧本館)である七塚原記念館が草木に埋もれ、雨漏りなどで老朽化が進んでいる。どうか活用方法を見出し、維持していきたい』という記事を書いてたのを見つけられたことからです。そこから、ヘリテージマネージャーの広島地域支部と県北地域支部など色んな方面に声掛けをし、測定に集まることになりました。

当日は、渡邊さんと福馬のほか、ヘリテージマネージャー広島地域支部会員であり建築士会にも在籍する、保井さん、石井さん、栄花さん、県北地域支部会員である徳岡さんが参加されました。総勢6名で、平面を追う班、立面を追う班、断面及び屋根組を追う班、詳細を追う班に分かれ、そのほか配置や不動沈下なども調べました。

七塚原記念館は、明治34年(1901年)に竣工した畜産試験場庁舎で、場長室や事務室、研究室や会議場である木造2階建て下見板張りの建物です。

梁を飛ばすためか、この頃日本で使われ始めたトラスがかけられており、ボルトもこのころ鍛冶屋さんが注文を受け作ったため、試行錯誤の結果、四角や五角の頭であるところや、木組みがトラスの力がかかる方向により直角になるように束部分がつづみ状に加工されているなど大工さんの職人技が随所に活かされていたり、見所満載です。



また、壁は大壁になっているため中の構造はよく分からないのですが、ほぼ均等に並んだ縦長で木造の建具が、いまだ滑車とロープで可動だったり、外から事務室にすぐやりとりできるようにガラスに小さな横引き戸が設けられていたり、色々面白い細工が凝らされています。階段の手すりも、なだらかな円弧を描き、細工も細かで、意匠が凝らされています。

朝9:30から始めた作業も、ついつい興に乗って17:00近くまでかけてしまい、とつぷりと日が暮れた後、小さなカフェで確認作業を行いました。渡邊先生の解説も十分に伺うことができましたし、楽しい建物を実感できてとても楽しい時間を過ごすことが出来ました。

今後、この建物の活用方法を見つけ、県でヘリテージとして修復して大事にもらえる手段を考える必要があります。

■滝口家住宅

たまたまですが、平成29年11月16日は滝口家住宅が国の文化審議会が文部科学省に国の登録有形文化財登録の答申を17日に行うというプレス発表が行われた日でもありました。滝口家住宅は、庄原市教育委員会の要請により県北地域支部が中心になり、広島県ヘリテージマネージャーが、奈良女子大学藤田盟児先生に教えを請いながら、所見調査を作成した成果を使ったものです。

滝口家住宅は、明治後期から大正期に建てられた診療所を兼ねた住宅で、同じ棟梁が関わった「母屋」「客殿」「長屋門及び診療所」「納屋」などの9棟の建物が広いひとつの敷地内に並び、統一感を醸し出している点が歴史的景観に寄与しているとして評価されたとのこと。

診療所では明治後期の地方病院の形式を伝えていたり、母屋や客殿では細かい意匠が凝らされています。納屋は栗材でできていて馬車に繋がる馬を飼っていた跡が残っており、見応えがあるものであるとのこと。告示が待たれます。

新築住宅
環境 ECO 対策
店舗デザイン
マンション修繕工事
賃貸マンションプロデュース
内外装リフォーム
電気事業
公共他工事
株式会社

新築工事から住宅リフォーム
マンション改修まで
お任せ下さい!
〒731-0135
広島市安佐南区長束4丁目16-2
TEL:082-238-1511 FAX:082-238-1513
ティーエス・ハマモト **検索**

ティーエス・ハマモト

賛助会員を紹介します

江田島市都市整備課

市長 明岳 周作

〒737-2297 江田島市大柿町大原505
☎0823-43-1647
http://www.city.etajima.hiroshima.jp

大之木建設(株)

代表取締役社長 大之木 洋之介

〒737-8502 呉市中央3-12-4
☎0823-26-1511
http://www.onoki.co.jp

ケイミュー(株)

広島営業所

所長 清水 満樹

〒730-0037 広島市中区中町
7-1-3F
☎082-245-0354
http://www.kmew.co.jp/

(有)キョウヤマ

代表取締役 京山 福成

〒733-0012 広島市西区中広町
2-14-21
☎082-532-3067
http://kiyouyama.jp

(株)KI works

代表取締役 井手口 耕三

〒733-0815 広島市西区己斐上
2-69-16
☎082-881-1321
http://kiworks.info

グラフィソフトジャパン(株)

代表取締役社長 コバーチ・ベンツェ

〒107-0052 東京都港区赤坂
3-2-12-4F
☎03-5545-3800
http://www.graphisoft.co.jp/

坂町役場

建設部産業建設課

町長 吉田 隆行

〒731-4393 安芸郡坂町平成ヶ浜
1-1-1
☎082-820-1510
http://www.town.saka.lg.jp

(株)ジェイ・イー・サポート

代表取締役 佐東 政明

〒730-0013 広島市中区八丁堀
15-8-6F
☎082-836-3300
http://www.jesupport.jp

(株)新広島設計

代表取締役 錦織 亮雄

〒730-0042 広島市中区国泰寺町
1-8-30
☎082-243-2751
http://www.shinhiro-sekkei.co.jp

(株)杉田三郎建築設計事務所

代表取締役 杉田 輝征

〒730-0012 広島市中区上八丁堀7-5
☎082-228-2345
http://www.saburosugita.com/

日建学院広島校

(株)セイブコーポレーション

代表取締役 仲西 毅

〒730-0016 広島市中区幟町14-11
ウィング八丁堀ビル 8F
☎082-223-2751

(株)総合資格学院

広島支店

学院長 岸 隆司

〒730-0037 広島市中区中町7-35
和光中町ビル 4F
☎082-542-3811
http://www.shikaku.co.jp

大成建設(株)

中国支店

執行役員支店長 木村 普

〒730-0041 広島市中区小町2-37
☎082-242-5301
http://www.taisei.co.jp

中国電力(株)

管財部門(建築)

部長 河野 倫範

〒730-8701 広島市中区小町4-33
☎082-544-2519
http://www.energia.co.jp

(株)ティーエス・ハマモト

代表取締役 濱本 利寿

〒731-0135 広島市安佐南区長束
4-17-7
☎082-238-1511
http://www.ts-h.co.jp

(株)東建ジオテック

広島支店

支店長 平本 和則

〒731-5128 広島市佐伯区五日市中央
3-10-7
☎082-299-5661
http://www.tokengeotec.co.jp/

TOTO(株)

中国支社

支社長 谷口 浩

〒734-0014 広島市南区宇品西
4-1-36
☎0570-03-7771
http://www.toto.co.jp/

東リ(株)

広島営業所

所長 川田 勝

〒733-0002 広島市西区楠木町
3-16-12
☎082-239-2858
http://www.toli.co.jp

(株)長崎塗装店

代表取締役 長崎 邦彦

〒733-0036 広島市西区観音新町
1-7-24
☎082-233-5600
http://www.nagasakitoso.co.jp

(株)長沼電業社

代表取締役 長沼 毅

〒730-0036 広島市中区袋町6-14
☎082-248-2501
http://www.naganuma.co.jp

(株)日経ビービー

代表取締役 新実 傑

〒108-8646 東京都港区白金1-17-3
☎03-6811-8000
http://kenplatz.nikkeibp.co.jp

日本ERI(株)

広島支店

支店長 倉橋 陽介

〒730-0013 広島市中区八丁堀
14-4-3F
☎082-211-5500
http://www.j-eri.co.jp

日本住宅パネル工業(協)

西日本支所広島営業所

営業所長 棧敷 重和

〒733-0841 広島市西区井口明神
1-14-43
☎082-270-3700
http://www.panekyo.or.jp

ハウスプラス中国住宅保証(株)

代表取締役社長 宮崎 弘起

〒730-0042 広島市中区国泰寺町
1-3-32
☎082-545-5607
http://www.jutakuhosho.com

広島ガス(株)

エネルギー事業部 家庭用エネルギー

営業部長 山口 佳明

〒734-8555 広島市南区皆実町
2-7-1
☎082-252-3022
http://www.hiroshima-gas.co.jp

(株)広島建築住宅センター

代表取締役社長 宮地 正人

〒730-0013 広島市中区八丁堀
15-10-3F
☎082-228-2220
http://www.hkjc.co.jp

(株)マリモハウス

専務取締役 岩故 昌彦

〒733-0821 広島市西区庚午北
1-17-23
☎082-500-8391
https://www.marimohouse.co.jp/

(株)ミヤジ

代表取締役社長 宮地 宏治

〒722-0051 尾道市東尾道9-10
☎0848-20-2111
http://www.e-miyaji.com

(有)元廣建築設計事務所

代表取締役 元廣 清志

〒722-0037 尾道市西御所町6-15
☎0848-23-5300
http://www.urban.ne.jp/home/madesign

「より早く・より公正に・より親切に」をモットーに
より確かなサービスを提供します

- 指定確認検査機関
- 登録建築物エネルギー消費性能判定機関
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- 建築物省エネルギー性能表示制度 (BELS) 評価業務

- 指定構造計算適合性判定機関
- 適合証明業務 (フラット35)
- 調査診断業務 (違法性調査等)
- すまい給付金関連業務

- 登録住宅性能評価機関
- 長期優良住宅認定審査業務
- 耐震診断判定業務



株式会社 ジェイ・イー・サポート

URL http://www.jesupport.jp/

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-8-6F

TEL : 082-836-3300 FAX : 082-228-8201

支店 : 東京 事務所 : 福岡

e-mail : mail@jesupport.jp

指定確認検査機関 (中国地方整備局長指定第1号) 登録住宅性能評価機関 (中国地方整備局長登録第5号) 登録省エネ判定機関 (中国地方整備局長登録第3号)

BELS 低炭素建築物 長期優良住宅 建築確認 住宅瑕疵保険 フラット35 適合証明 住宅性能評価 省エネ適判

ハウスプラス中国は
迅速、的確な審査で、皆様の建物の
安全、安心をサポートします。

中国エリアをすっぴりカバーしています

ハウスプラス中国住宅保証株式会社
http://www.jutakuhosho.com/

広島本店 : 広島市中区国泰寺町 1-3-32 国泰寺ビル

TEL : 082-545-5607 FAX : 082-545-5608

広島北支店 : 広島市安佐南区西原 6-9-40-7 TEL : 082-832-3310 FAX : 082-875-4330

福山支店 : 福山市西深津町 1-10-1 TEL : 084-973-9143 FAX : 084-973-9146